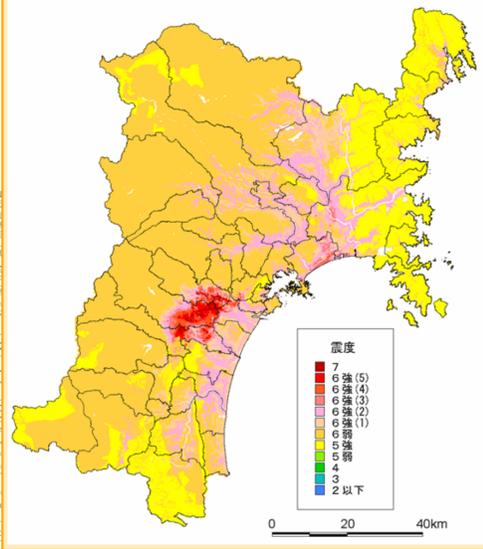


大郷町地震防災マップ

揺れやすさマップ

<想定する地震の最大震度の場合>

宮城県全体のマップ



この「揺れやすさマップ」は

○この揺れやすさマップは、

1. 地域に影響のある海溝型の地震(宮城県沖地震(単独型))
2. 地域に影響のある海溝型の地震(宮城県沖地震(連動型))
3. 活断層の地震(長町-利府断層による地震)
4. どこでも起こりうる直下の地震(マグニチュード 6.9)

について、それぞれ震度分布を作成し、100メートルメッシュ毎にその最大となる震度を表現しています。

○このマップは、地域で起こりうる可能性のある最大の震度の目安であり、住民の皆様方の防災活動に役立てていただくためのものです。
全域が同時にこの震度になることを表現しているものではありません。

○地震による被害の軽減のためには、住宅等の耐震化を図ることが大切です。そのために、地震の大きさと揺れによる建物の危険性をよく知って頂く必要があります。そこで、発生の恐れがある地震による地域の揺れやすさを震度として評価したのがこの「揺れやすさマップ」です。

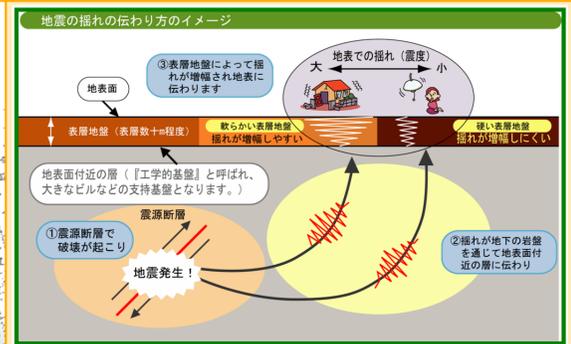
マップの作成手順

このマップの作成にあたっては、おおよそ次のような手順で、震度(揺れの大きさ)を予測しています。

○地域に影響の大きいと考えられる地震(活断層の地震(長町-利府断層による地震)、海溝型地震(宮城県沖地震(単独型、連動型)、どこでも起こりうる直下の地震))を選び、震源となる断層の規模や位置、形状などの情報を設定します。

○それぞれの地震について、地震の規模や震源となる断層までの距離などにより揺れの強さが変わる性質を用いて、「地表面付近(地下の基盤)での揺れの大きさ」を計算します。

○体に感じる「地表での揺れの大きさ(震度)」は、「地表面付近での揺れの大きさ」に「足元(表層の地盤)揺れやすさ」を加味することで求めることができます。
一般に、足元の地盤が軟らかいほど、また軟らかいものが厚く堆積しているところほど、地表面では大きな揺れとなる性質がありますので、「震度」が大きくなります。



- #### 大郷町指定避難所
- 大郷町立大谷小学校
 - 大郷町立味明小学校
 - 大郷町立柏川小学校
 - 大郷町立大松沢小学校
 - 大郷町立明星中学校
 - 大郷町立大松沢中学校
 - 大郷町乳幼児総合教育施設
 - おおさと児童クラブ
 - フラップ大郷21
 - 大郷町民体育館
 - 大郷町B&G海洋センター
 - 大郷町大松沢体育館
 - 大郷町総合運動場
 - 大郷町中央公民館
 - 大郷町大松沢公民館
 - ふれあいセンター21
 - 大郷町保健センター
 - 大郷町文化会館
 - 大郷町高齢者コミュニティセンター
 - 黒川高校大郷校

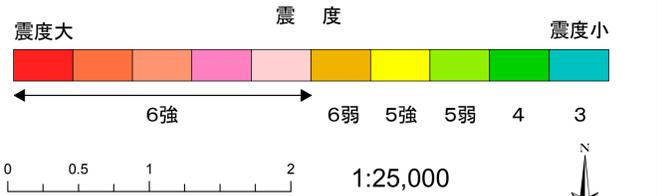
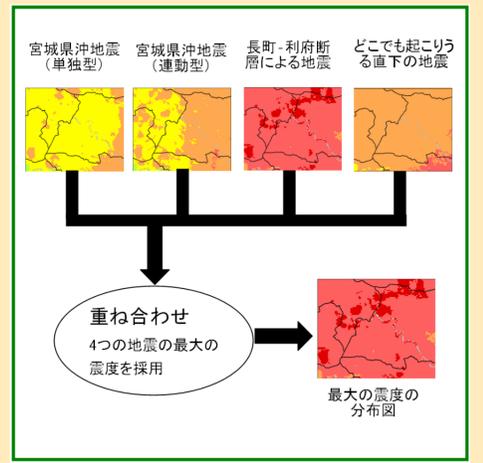
最大震度とは

○このマップでは、全域を100mメッシュに分割し、メッシュごとに地表での震度を詳細に求め、表示しています。

さらに、

1. 地域に影響のある海溝型の地震(宮城県沖地震(単独型))
2. 地域に影響のある海溝型の地震(宮城県沖地震(連動型))
3. 活断層の地震(長町-利府断層による地震)
4. どこでも起こりうる直下の地震(マグニチュード 6.9)

について、それぞれ作成した震度分布のうち、100mメッシュごとに最大となる震度を表現しています。



<お問合せ先>
大郷町役所 地域整備課 TEL 022-359-5508

※地図の図表・解説文は、宮城県建築物等地震対策推進協議会に設置の市町村防災マップ利活用検討ワーキングにおける解説資料から引用しています。
※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25,000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平19総推、第855号)